

# ふくい社会福祉

2023  
**3**  
No.459

Fukui Social Welfare



## こころでつながろう! 福井

東日本大震災から12年。今年は、福井県災害派遣福祉チーム (DWAT) のメンバーが「希望の灯り」をともし、犠牲者の鎮魂と復興への祈りを捧げました。  
(3ページに関連記事)

## CONTENTS

2P 社協TOPICS  
◆ 外国人介護人材受け入れ支援セミナー

3P 社協TOPICS  
◆ 3.11希望の灯りセレモニー  
◆ 福井県内ライオンズクラブ&  
社協合同アラートセミナー

4P 社協TOPICS  
◆ 丸ごと支え合う地域づくり推進セミナー  
◆ 令和5年度修学資金等貸付募集のご案内

5.6P 社会福祉関連民間助成事業のご紹介

7P ◆ ラジオ講座「いきいきライフ」修了式  
◆ ボランティア活動保険

8P ◆ 令和5年度社会福祉研修所 研修計画

9P ◆ 福井県保育人材センター おしゃべり広場  
◆ 研修受講サポートシステム

10P ◆ 寄付・寄贈  
◆ 賛助会員募集のご案内



# 外国人介護人材受け入れ支援セミナー & 情報交換会

介護職の人材不足が深刻化する中、外国人介護人材の受け入れに対する関心が県内でも高まってきています。

一方で、関係制度や国・県等の支援施策に対する理解は進んでいないほか、心理的なハードルの解消も課題となっています。こうした背景を踏まえ、本会は3月3日、県内福祉施設などの担当者を対象に、受け入れ支援のセミナーと情報交換会を開きました。

本会では、昨年春からタイ人技能実習生を受け入れており、既に14人が県内の福祉施設で実習生として奮闘しています。こうしたセミナーの開催は初めてで、高齢者福祉施設の人事担当者ら約30人が参加しました。

セミナーでは、この取り組みのアドバイザーである宮谷聡さん(株)FIVE GATE代表取締役が、日本の外国人介護人材の制度や課題について解説しました。宮谷さんは、介護に関する4種類の在留資格の違いを示し、技能実習や特定技能(1号)から介

護福祉士国家試験に合格することで永続的な就労が可能になることなどを説明しました。

また「決して安い労働力ではない」「日本人以上に労働関係法令の遵守が求められる」点も指摘。監理団体が適切な支援をしてくれない事例も見られるとして、信頼できる監理団体や相手の送り出し機関を選定する重要性であることを強調しました。

続く事例発表では、福井市の特別養護老人ホームHOME TOWNコスモスの村崎優施設長と佐飛陽子ユニットリーダーが、取り組み状況を報告。本会のふくい外国人介護職員支援センターを通じて、タイ人技能実習生



宮谷アドバイザーによる解説



HOMETOWN コスモス様による事例発表

2人を受け入れており、実習指導員のフォローのもと、入居者の生活支援のレベルを段階的に高めていることを紹介しました。

特に、2人の実習生が熱心に実習に取り組む、業務の報告や申し送りに支障がないほど日本語も上達し、入居者や職員との信頼関係も築けてきていることを、スライドを交えながら説明しました。受け入れ前は入居者の反応や実習生とのコミュニケーションなどに対する不安があったものの杞憂に終わり、2人ともとても真面目で仕事への意欲もうかがわれるだけでなく、2人を指導することで職員自身の資質向上にもつながっているとの話がありました。

ふくい外国人介護職員支援センターからは、県や県介護福祉士会、タイの教育機関との連携による事業の概要や実績について説明しました。特に入国前から入国後、施設での実習中と、教育・指導内容の連続性を考慮して人材育成に当たり、日本語習得のフォローアップも含め、実習生一人ひとりに目を向けたきめ細かい支援に努めていることを紹介しました。

情報交換は3グループに分かれて行われ、参加者からは受け入れに際しての準備や生活指導などに対する不安の声もきかれましたが、村崎施設長は、支援センターによる事前の研修や定期的なフォローアップにより、大きなトラブルはなかったと説明。外国人実習生の受け入れを決断した理由として、介護職を志望する日本人の若者が少なくなっている中で、将来を見据えて外国人の採用について「自分たちが勉強する必要があると考えた」とのコメントがありました。本会としても、実習生たちが次のステップに進み充実した実習となるよう、サポートしていきます。

タイ人

介護技能実習生

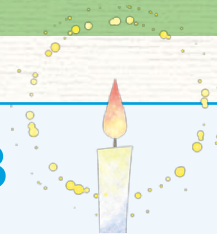
受入施設募集



県社会福祉協議会では、今年秋に入国予定のタイ人介護技能実習生の受け入れ施設を募集しています。詳細はふくい外国人介護職員支援センター0776(24)0086へお問い合わせください。



## 3.11希望の灯り・点灯式2023



平成23年3月11日に発生した「東日本大震災」から、今年で12年を迎えました。

震災当時、福井県内の社会福祉協議会では岩手県陸前高田市での支援活動を行っています。そのご縁から、現地に平成23年12月に設置されたガス灯「3.11希望の灯り」から分灯した灯りを翌年から、県内社協に設置された越前焼の燭台に点灯し犠牲者の鎮魂と復興への祈りを捧げています。

今年の点灯式には、災害派遣福祉チーム（DWAT※）のチーム員が参列しました。式では、全国に先駆けて独自に活動を始めた岩手県のDWATのチーム員、吉田均さんらのメッセージ動画が上映されました。吉田さんは「急がば回れ」とのフリップを掲げて、平常時の日々の活動を継続することの重要性を強調するとともに、世界で戦災や自然災害が相次ぐ中、将来的には国際的な福祉支援活動の実現を目指すよう呼び掛けました。

福井DWATからは、五島健一さん（足羽更生園）と酒井元喜さん（ガーデンハイツ春江）、長野茉莉さん（コミュニティかすみ）らが「日々の平和を願いつつ、（災害時には）被災者に寄り添ったサポートができるように、知識と技術を高めたい」などとあいさつしました。

この後、福井DWATの3人が、越前焼の燭台に点灯。県社協関係者や県社会福祉センターの入居団体の職員ら約30人が黙とうし、震災の風化を防ぎ、被災地に寄り添う気持ちを持ち続けることなどを誓いました。

※DWATは、東日本大震災を契機に生まれた組織です。



## 福井県内ライオンズクラブ & 社協合同アラートセミナー開催！

2月17日（金）、サンドーム福井にて、ライオンズクラブ国際協会334-D地区主催の福井県内ライオンズクラブ & 社協合同アラートセミナーが開催されました。ライオンズクラブと社会福祉協議会は、令和元年以降、災害ボランティアセンターの運営等にかかる支援協定を県域、各市町域で締結し、災害時の協力強化を始めています。このセミナーは、相互理解と連携を深めることを目的に初めて開催され、ライオンズクラブから会員58名、県市町社会福祉協議会から職員29名が参加しました。

セミナーでは、北陸学院大学の田中純一教授による災害時の課題についての講義の後、令和4年8月大雨災害時の取組みについて、ライオンズクラブ6R1Zの瀬戸英博ゾーンチェアパーソンにより説明がありました。ライオンズクラブでは今回の災害にあたり通例行う募金や物資支援のほか、会員が現地で民家の泥上げなどのボランティア活動を行うなど、より積極的な活動が行われた旨が報告され、南越前町の復興に大きく寄与されました。

その後行われたワークショップでは、各地域別にライオンズクラブ会員と県市町社協職員が顔合わせし、災害時の協力のためお互いの組織や取組みについて共有し、災害時の協力強化について話し合いました。



取組説明されるライオンズクラブ瀬戸氏



ワークショップの様子



## コロナ禍の生活困窮者支援について考える

令和5年1月31日(火)、県産業会館において「丸ごと支え合う地域づくり推進セミナー」を開催し、市町行政や社協、地域包括支援センターや社会福祉施設の職員、民生委員児童委員など約60名が参加しました。

コロナ禍の生活困窮は、休業や失業等からくる経済的困窮に留まらず、もともと生活のしづらさを抱えた方(世帯)の地域での格差が広がり、分断をすすめました。こうしたコロナ禍の複合的な生活課題を抱える世帯を地域で丸ごと支え合う仕組みづくりを目的に、本セミナーを開催しました。

セミナーでは、社会福祉協議会が実施した新型コロナウイルス感染症に係る生活福祉資金の特例貸付の状況に関する基調説明の後、同志社大学社会学部社会福祉学科教授の空閑浩人先生から「コロナ禍の生活困窮者支援に求められるもの～この時代と社会状況のなかで私たちが『ともに前を向く』ために～」と題して講義をいただきました。

午後は、事例検討を行い、参加者がグループに分かれ、3つの事例をもとに意見交換を行いました。最後にまとめとして、コーディネーターを務めた空閑先生から、支援者が関わることの意義や関わる上でのポイントをお話いただきました。

セミナーは、あらためて一人ひとりが大切にされる地域づくりに向けて、多くの気づきを得る機会となり、支援者自身が悩みやストレスを抱え込まないためのケースへの向き合い方についてもヒントを得ることができました。



空閑先生による講義の様子



グループに分かれて事例検討する様子



## 令和5年度 各種貸付事業のご案内

保育士・介護福祉士をめざす方や再就職する方、  
初めて介護・障害福祉分野に就く方、またひとり親家庭、  
児童養護施設入所者の方の自立生活を応援します!



いずれも一定の要件(資格取得、対象業務への従事等)を満たせば、貸付金の返済を免除します。

- 専門学校・短大・大学で資格を取る方に…  
**介護福祉士・社会福祉士・保育士修学資金**
- 介護の仕事しながら資格取得を目指す方に…  
**介護福祉士実務者研修受講資金**
- もう一度、介護・保育の仕事にチャレンジする方に…  
**離職介護人材再就職準備金、保育士就職準備金**
- 初めて介護や障害福祉のお仕事に就いた方に…  
**介護・障害福祉分野就職支援金**
- 高等職業訓練促進給付金を活用し資格を目指す方に…  
**ひとり親家庭職業訓練資金**
- 就業し自立に向けて意欲的に取り組むひとり親の方に…  
**ひとり親家庭住宅支援資金**
- 児童養護施設や里親等から自立する方の資格取得や生活費等の支援に…  
**児童養護施設入所者自立支援資金**



4月3日から募集を開始します。

貸付要件や申請方法など、詳細は国会ホームページ上の募集要項等にてご確認ください。

【問合せ先】地域福祉課 ☎0776-24-4987



# 活用してみませんか？ 社会福祉関連民間助成事業の紹介

企業や団体の中には福祉団体やボランティアグループ等を対象に様々な助成事業を行っているところがあります。本会で把握している助成事業についてご紹介します。活動のさらなる発展に助成金をご活用ください。内容は変更になる可能性がありますので、事前に必ず各助成団体のホームページや募集要項をご確認ください。本会ホームページでは、随時助成情報を更新しています。〔URL：https://www.f-shakyo.or.jp/〕

〔掲載内容は令和4年度の実績です。〕

名称	助成対象	助成対象事業	助成額(上限)	申込締切	問合せ先(TEL)
福井県社会福祉協議会「まごころ基金助成」	県内の民間非営利活動団体	高齢者・障がい者・児童・地域の福祉の充実を図ることを目的とする事業	20万円	5月下旬	(福)福井県社会福祉協議会 0776-24-2339
福井県社会福祉協議会「子ども未来支援事業」	県内で新たに子ども食堂を運営するグループ	子ども食堂の開設にかかる経費の一部を助成	20万円	5月下旬	(福)福井県社会福祉協議会 0776-24-2339
福井県しあわせ福祉資金	ボランティア団体、NPO法人、社会福祉法人、市民活動団体等	高齢者・障がい者・児童の福祉の充実を図ることを目的とする事業等	20万円	4月下旬	福井県健康福祉部地域福祉課 0776-20-0322
福井県子どもしあわせ福祉資金	ボランティア団体、NPO法人、社会福祉法人、市民活動団体等	子どもの支援や子どもの環境向上のための事業等	50万円	4月下旬	福井県健康福祉部地域福祉課 0776-20-0322
ふくしん地域振興協力基金助成事業	公共的な活動を行う団体	地域の社会福祉に関する活動ほか	事業活動経費の50%以内	4月下旬	(公財)ふくしん地域振興協力基金事務局 0776-25-8533
児童養護施設等助成金	児童養護施設等	入所者の教育環境の充実と、実施される学習環境に有用とされる設備等の購入や活動の費用	50万円	4月末日	(公財)Future for Children FELLOWS団 03-6276-1622
配食サービス車贈呈事業	配食サービスを行っているボランティアや民間団体、施設等	配食サービス車の贈呈	1台	5月中旬	毎日新聞大阪社会事業団 06-6346-1180
老後を豊かにするボランティア活動資金助成事業	高齢者を主な対象として活動するボランティアグループ	高齢者を対象とした生活支援サービス、生活環境の向上、レクリエーション、多世代交流を図る等のボランティア活動	10万円	5月下旬	(公財)みずほ教育福祉財団 03-5288-5903
新設・既存のおもちゃ図書館へおもちゃセット助成事業	おもちゃ図書館を運営する団体	おもちゃ図書館支援事業	部門別に助成限度額を設定	5月下旬	(一財)日本おもちゃ図書館財団 03-6435-2842
老人ホーム等社会福祉施設おもちゃ図書館開設支援事業	老人福祉施設におもちゃ図書館を開設予定の団体	おもちゃ図書館開設支援事業	おもちゃセット(5万円相当)	5月下旬	(一財)日本おもちゃ図書館財団 03-6435-2842
ビジネスパーソンボランティア活動助成	社会福祉のボランティア活動を行う会社員・個人事業主等が80%以上のグループ	高齢者・障がい者福祉に関するボランティア活動、子どもの健全な心を養うための交流ボランティア活動	原則10万円	5月下旬	(公財)大同生命厚生事業団 06-6447-7101
シニア・ボランティア活動助成	社会福祉のボランティアで60歳以上が80%以上のグループ	高齢者・障がい者福祉に関するボランティア活動。子どもの健全な心を養うための交流ボランティア活動	原則10万円	5月下旬	(公財)大同生命厚生事業団 06-6447-7101
ニッセイ財団「高齢社会助成」	(1)社会福祉法人、NPO法人等 (2)研究者、実践家等	(1)地域福祉チャレンジ活動助成…地域包括ケアシステムの展開・深化につながる活動等 (2)実践的研究助成…実践的研究助成対象分野・テーマ(要項参照)に対する課題を明確にした実践的研究等	部門別に助成限度額を設定	(1)5月末日 (2)6月中旬	(公財)日本生命財団 06-6204-4013
配食用小型電気自動車寄贈事業	非営利の民間団体	高齢者向け配食サービス	1台	6月上旬	(公財)みずほ教育福祉財団 03-5288-5903
子ども文庫助成	ボランティア団体、個人、非営利団体	子ども達の読書啓発活動、指導等	部門別に助成限度額を設定	6月中旬	(公財)伊藤忠記念財団 03-3497-2651
太陽生命厚生財団「社会福祉助成事業」	ボランティアグループ、NPO法人等	在宅高齢者、在宅障がい者の自助・自立を支援する事業等 高齢者保健、高齢者福祉に関する研究・調査	部門別に助成限度額を設定	6月末日	(公財)太陽生命厚生財団 03-6674-1217
丸紅基金「社会福祉助成金」	非営利法人	社会福祉事業(福祉施設の運営、福祉活動等)を行う民間の団体が企画する事業	200万円	6月末日	(福)丸紅基金 03-3282-7591
子育てと仕事の両立支援に対する助成活動	部門別に設定	(1)保育所利用者の多様なニーズに対応した環境整備を行う事業等 (2)放課後児童クラブの受け皿拡大や質の向上に必要な設備の整備、備品購入に係る費用等	(1)35万円 (2)20万円	6月末日	(一社)生命保険協会「子育てと仕事の両立支援」事務局 03-3286-2643
社会福祉事業自動車購入費助成	主として障害者の福祉活動を行う団体	自動車を購入するための資金を助成	150万円	7月上旬	(公財)SOMPO福祉財団 03-3349-9570
住民参加型福祉活動資金助成	5人以上で活動する非営利団体	地域の複合的な生活課題に対し地域住民が主体となって包括的な活動を行うための資金を助成	30万円	7月中旬	(公財)SOMPO福祉財団 03-3349-9570
みずほ福祉助成財団「電動車椅子贈呈事業」	社会福祉法人が運営する障害児者支援施設	電動車椅子の贈呈	1台	7月下旬	(公財)みずほ福祉助成財団 03-5288-5905
日本財団「福祉車両助成事業」	非営利団体等	通所サービス、移送サービスのための車両配備	指定車種から選定	7月下旬	(公財)日本財団 03-6229-5163
特定活動助成「傾聴ボランティア」	傾聴ボランティア活動をしている団体	心のケアのための傾聴ボランティア活動	50万円	7月下旬	(公財)ユニバーサル財団 03-3350-9002
清水基金「社会福祉法人助成事業」	障がい児・者施設を運営する社会福祉法人	利用者のために必要な建物(新築、改修、増改築)・車両・機器等	50~1,000万円	7月末日	(福)清水基金 03-3273-3503
ボランティア活動助成	ボランティア活動を行う5名以上の非営利団体	(1)高齢者、障がい児者、子どもへの支援活動他 (2)被災者支援活動	30万円	9月中旬	(公財)大和証券福祉財団 03-5555-4640



名 称	助成対象	助成対象事業	助成額(上限)	申込締切	問合せ先(TEL)
子ども支援活動助成	ボランティア活動を行う20名以上の非営利団体	育児放棄や子どもの虐待防止につながる支援活動	50万円	9月中旬	(公財)大和証券福祉財団 03-5555-4640
地域貢献助成事業	NPO法人、任意団体、市民団体等	自然災害に備えいのちを守るための活動、子どもや親子の孤立を防ぎ地域とのつながりを生み出す活動、困難を抱える子ども・親がたすけあい生きる力を育む活動等	30万円	9月中旬	こくみん共済coop(全労災) 03-3299-0161
未来応援ネットワーク事業(子供の未来応援基金)	非営利団体	子供の貧困対策のための事業	部門別に助成限度額を設定	9月中旬	(独)福祉医療機構 03-3438-4756
認定NPO法人取得資金助成	認定NPO法人の取得を計画するNPO法人(社会福祉分野)	認定NPO法人の取得に関する費用	30万円	10月上旬	(公財)SOMPO福祉財団 03-3349-9570
キリン・地域のちから応援事業	4名以上で活動する団体	障害児・者、高齢者、子ども等の福祉向上に関わる活動、地域やコミュニティの活性化に関わる活動	30万円	10月末日	(公財)キリン福祉財団 03-6837-7013
年賀寄附金配分金	法人登記後1年以上が経過し、かつ、過去1年間を期間とする年度決算書が確定している法人	社会福祉の増進を目的とする事業等	部門別に助成限度額を設定	11月上旬	日本郵便(株)年賀寄附金事務局 03-3477-0567
アイシングループNPO活動応援基金	営利を目的としない団体・組織	社会福祉活動、まちづくり活動、青少年育成活動、自然・環境保護活動、国際交流活動	10万円	11月上旬	アイシングループNPO活動応援基金福井県事務局 0778-25-6611
伝統文化親子教室事業	伝統文化等の振興を目的とする団体	(1)伝統文化親子教室 (2)放課後子供教室と連携した取組	規模に応じて限度額を設定	11月中旬	文化庁 伝統文化親子教室事業事務局 0570-666-133
ヤマト福祉財団助成金	部門別に設定	(1)障害者の給料増額に努力し取り組む事業所・施設 (2)障がいのある方の幸せにつながる事業・活動	部門別に助成限度額を設定	11月末日	(公財)ヤマト福祉財団 03-3248-0691
連合・愛のキャンパ	非営利の任意団体、NPO法人、グループ、サークル等	新たに始める地域におけるふれあい、助け合い活動	15万円	11月末日	(公財)さわやか福祉財団 03-5470-7751
幼い子どものゆたかな育ち応援助成	乳児院の入所児童、里親家庭、ファミリーホームの委託児童	乳児院における入所児童、または里親家庭もしくはファミリーホームにおける委託児童の七五三のお祝い費用の一部	3万円	12月下旬	(福)全国社会福祉協議会 03-3581-6503
社会人一年生スタート応援助成	児童養護施設、母子生活支援施設、自立援助ホームに入所している児童	(1)普通自動車運転免許 (2)就職時に有用となる各種資格	18万円	1月末日	(福)全国社会福祉協議会 03-3581-6503
冠婚葬祭文化振興財団「社会貢献基金助成」	非営利の任意団体・市民ボランティアグループ等	研究、高齢者福祉、障害者福祉、児童福祉、環境・文化財保全、地域つながり、冠婚葬祭継承	200万円	1月末日	(一財)冠婚葬祭文化振興財団 03-6273-3930
福井県民生協市民活動助成金	県内の公益的社会的活動に取り組むNPOや市民団体	「食育」「環境」「福祉」「子育て支援」等の社会貢献活動	10万円	1月末日	福井県民生協 組織ネットワーク支援部 0120-016-165
WAM助成(社会福祉振興助成事業)	社会福祉の振興に寄与する事業を行う非営利団体	(1)通常事業 (2)モデル事業 ①地域連携活動支援事業 ②全国的・広域的ネットワーク活動支援事業	部門別に助成限度額を設定	1月末日	(独)福祉医療機構 03-3438-4756
げんでんふれあい福井財団助成事業	20名以上で組織する設立2年以上の非営利団体	地域文化の振興、青少年等の人材育成、ふれあい・ゆとりの創造	部門別に助成限度額を設定	2月中旬	(公財)げんでんふれあい福井財団 0770-21-0291
児童養護施設等助成金	児童養護施設等	こども達のための教育活動として実施される設備等の購入や活動の費用	100万円	2月下旬	(公財)こどもの未来創造基金 03-6456-4180
杉浦地域医療振興助成	日本国内で活動する個人又は団体	「地域包括ケア」「健康寿命の延伸」に関する住民参加型の活動、研究	部門別に助成限度額を設定	2月末日	(公財)杉浦記念財団 0562-45-2731
地域福祉を支援する「わかば基金」	地域に根ざした福祉活動を展開するグループ	支援金部門(高齢者、障がい者の日常生活支援活動等)、災害復興支援部門、リサイクル/パソコン部門	部門別に助成限度額を設定	3月下旬	(福)NHK厚生文化事業団 03-3476-5955
ドコモ市民活動団体助成事業	活動実績が2年以上の民間非営利団体	(1)子どもの健全な育成を支援する活動 (2)経済的困難を抱える子どもを支援する活動 (3)生物多様性の保全を推進する次のような活動	部門別に助成限度額を設定	3月末日	NPO法人モバイル・コミュニケーション・ファンド 03-3509-7651

## 福井県共同募金会が受け付けている助成事業

内容は福井県共同募金会までお問合せください。[TEL: 0776-22-1657 URL: <https://akaihane-fukui.jp/>]

名 称	助成対象	助成対象分野、条件等	助成額	申込締切	決定(内定)
共同募金助成金(広域助成)	福井を良くしようとがんばっている団体	令和5年度に計画する活動費、備品、建物整備	50万円以内	5月下旬	8月下旬
社会的インパクト助成事業		令和4年度に実施する先駆的・開拓的な福祉事業を支援			
災害等準備金の助成事業		令和4年度、大規模災害に備えた事業や研修会、緊急に助成が必要な事業			
小林福祉基金の助成事業	身体障害者施設	令和4年度に実施する先駆的・開拓的な福祉事業を支援			
共同募金助成金(地域助成)	地域(市町)を良くしようとがんばっている団体	※期間や助成内容は市町で異なる場合があります。 詳細は各市町共同募金委員会(市町社協)にお問い合わせください。		5月	8月
NHK歳末たすけあい	支援を必要とする方々を対象とした事業をおこなう団体	①歳末ふれあい事業 ②地域福祉事業 ③地域福祉備品	50万円以内	10月中旬	12月中旬
車両競技公益資金記念財団	ボランティア団体	ボランティアに必要な備品	90万円以内	7月	9月下旬
	保育所・こども園	補修・改修	400万円以内		
中央競馬馬主社会福祉財団施設設備等助成事業	社会福祉法人、NPO法人	車両、備品の購入および施設修繕等	100万円程度	6月末日	8月中旬

# 令和4年度 ラジオ講座 いきいき ライフ 修了式・公開講座

ラジオ講座「いきいきライフ」の今年度の修了生に修了証書を授与する修了式を、3月11日(土)に福井放送株式会社内の「FBCホール」にて行いました。

修了式では、今年度の修了生28名に修了証書が授与されました。続いて、永年にわたり熱心に学習を続けている受講生に表彰状が授与されました。

令和4年度から、本ラジオ講座は名称を「いきいきライフ」に変え、内容もリニューアルしました。11月には、より多くの方に「いきいきライフ」を知っていただくために、「いきいき」をテーマとした川柳コンテストを実施し、113名の方から225句の応募がありました。修了式に併せて、川柳コンテストの表彰式も行いました。

修了式後、公開講座を開催し、川柳作家の大西泰世さんに「心ゆたかに生きるコツ」と題してご講演いただきました。



修了証書授与



大西泰世さん

## 川柳コンテスト 優秀作品

- ✿ ハミングが聞こえて元気 仕舞い風呂
- ✿ 古希盛ん なお満載の スケジュール
- ✿ いきいきと あなたの中に 居るわたし
- ✿ 時を経て ユーミンの歌詞 かみしめる
- ✿ 紅引いて いきいき老いを 吹き飛ばす



## 日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償!!

令和5年度

# ボランティア活動保険

商品パンフレットは  
こちらから  
(ぶくしの保険ホームページ)



### 保険金額・年間保険料 (1名あたり)

団体割引20%適用済 / 過去の損害率による割増適用

保険金の種類		プラン	基本プラン	天災・地震補償プラン	特定感染症重点プラン	
ケガの補償	死亡保険金		1,040万円			
	後遺障害保険金		1,040万円(限度額)			
	入院保険金日額		6,500円			
	手術 保険金	入院中の手術		65,000円		
		外来の手術		32,500円		
	通院保険金日額		4,000円			
賠償責任	特定感染症	補償開始日から10日以内は補償対象外 <sup>(*)</sup>		初日から補償		
	地震・噴火・津波による死傷	×	○	○		
	賠償責任保険金 (対人・対物共通)		5億円(限度額)			
年間保険料			350円	500円	550円	

\*3月末までに契約手続きが完了し、前年度から継続して契約される場合は初日から補償します。

### <重要>

- ◆基本プランでは地震・噴火・津波に起因する死傷は補償されません。
- ◆特定感染症重点プランでは中途加入の場合でも補償開始日より特定感染症が補償対象となります。
- ◆年度途中でご加入される場合も上記の保険料となります。
- ◆中途脱退による保険料の返金はありません。
- ◆途中でボランティアの入替や、ご加入プランの変更はできません。
- ◆ご加入は、お1人につきいずれかのプラン1口のみとなります。



### ボランティア行事用保険

(傷害保険、国内旅行傷害保険特約付傷害保険、賠償責任保険)

### 送迎サービス補償

(傷害保険)

### 福祉サービス総合補償

(傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

● このご案内は概要を説明したものです。詳細は、「ボランティア活動保険パンフレット」にてご確認ください。●

### 団体契約者 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

〈引受幹事〉 損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課  
 保険会社 TEL: 03(3349)5137  
 受付時間: 平日の9:00~17:00(土日・祝日、年末年始を除きます。)  
 この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

### 取扱代理店 株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F  
 TEL: 03(3581)4667  
 受付時間: 平日の9:30~17:30(土日・祝日、年末年始を除きます。)

# 福井県社会福祉研修所 研修実施計画

## (1) 福祉職員専門課題別研修事業

	研 修 名	開 催 時 期	開 催 場 所 等
①	使える業務マニュアルの作り方研修	1日間・1コース	福井
②	職員のほめ方・叱り方研修	1日間・1コース	
③	タイムマネジメント研修	1日間・1コース	
④	新 コーチング研修	1日間・1コース	
⑤	新 上司部下とのコミュニケーション研修	1日間・1コース	
⑥	アンガーマネジメント研修	1日間・1コース	
⑦	接遇研修(初任者・中堅以上)	1日間・2コース	
⑧	伝わる記録の書き方研修	1日間・1コース	
⑨	高齢者・障がい者虐待防止研修	1日間・2コース	福井・丹南

## (2) 福祉職員業種・職種別研修事業

	研 修 名	開 催 時 期	開 催 場 所 等
①	主任保育士研修(前期)	3日間	オンライン
	主任保育士研修(後期)	3日間	
②	保育所等実習指導者研修会	1日間	
③	児童福祉施設給食職員研修	2日間・1コース	
④	老人・障がい者福祉施設給食職員研修	2日間・1コース	
⑤	メンタルヘルス研修(一般職員・管理職)	1日間・半日間 各1コース	
⑥	老人・障がい者福祉施設看護職員研修	半日間	8～10月

## (3) 介護支援専門員養成研修事業

	研 修 名	開 催 時 期	開 催 場 所 等
①	介護支援専門員専門・更新研修(経験者)課程I	12日間・2コース	福井・丹南
②	介護支援専門員専門・更新研修(経験者)課程II	8日間・3コース	
③	介護支援専門員実務研修	16日間・1コース	福井
④	介護支援専門員再研修・更新研修(未経験者)	11日間・2コース	

## (4) 認知症介護実践者研修事業

	研 修 名	開 催 時 期	開 催 場 所 等
①	認知症介護実践者研修	26日間・2コース	福井・丹南
②	認知症対応型サービス事業管理者研修(開設前受講義務付け)	3日間・2コース	福井・丹南
③	小規模多機能型サービス等計画作成担当者研修(開設前受講義務付け)	2日間・2コース	福井・丹南
④	認知症対応型サービス事業開設者研修(開設前受講義務付け)	3日間・2コース	福井・丹南
⑤	認知症介護実践リーダー研修	28日間・1コース	福井

## (5) 保育士等キャリアアップ研修事業

	研 修 名	開 催 時 期	開 催 場 所 等
①	専門分野別研修	乳児保育	福井・オンライン
②		幼児教育	
③		障がい児保育	
④		食育・アレルギー対応	
⑤		保健衛生・安全対策	
⑥		保護者支援・子育て支援	
⑦	マネジメント研修	各3日間・1コース	オンライン
⑧	保育実践		6～11月

## (6) キャリアパス対応福祉職員生涯研修

	研 修 名	開 催 時 期	開 催 場 所 等
①	初任者研修	3日間・2コース	福井・嶺南
②	中堅職員研修	3日間・2コース	丹南・嶺南
③	チームリーダー研修	2日間・1コース	福井
④	管理職員研修	2日間・1コース	福井

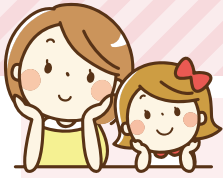
## (7) 定着支援研修事業

	研 修 名	開 催 時 期	開 催 場 所 等
①	初任者フォローアップ研修(老人)	半日間・2コース	福井・嶺南
	初任者フォローアップ研修(保育)	半日間・1コース	
	初任者フォローアップ研修(障がい)	半日間・1コース	
②	中堅職員フォローアップ研修(老人)	半日間・2コース	福井・丹南
	中堅職員フォローアップ研修(保育)	半日間・1コース	
	中堅職員フォローアップ研修(障がい)	半日間・1コース	
③	就職内定者応援セミナー	半日間	福井
	応援セミナー同窓会	2時間	福井



令和5年4月から研修のご案内、お申し込みはシステムを使ってウェブ上で行います。





## 福井県保育人材センター おしゃべり広場

参加  
無料  
おみやげもありません

お茶を飲みながらお話ししたり、簡単な手作りおもちゃを作ったりしながら  
～保ット HOT でホッとしませんか？～

現役保育者、潜在保育者、求職者などを対象に、簡単な手作りおもちゃや手遊びグッズを作ったり遊んだりしながらホッと一息過ごしていただける“おしゃべり広場”を開催しています。

令和5年度は、嶺北会場と嶺南会場の2か所で6回開催予定です。少人数で気軽にお話しただけ、会場にはスタッフとして就労支援コーディネーターもおりますのでいろいろなご相談に応じます。皆様のご参加をお待ちしています。

### 令和5年度 おしゃべり広場の予定

場 所 嶺北会場（福井市・福井県社会福祉センター）  
嶺南会場（小浜市・白鬚再開発ビル3階）  
日 程 [嶺北会場] 5/26（金）、7/24（月）、  
11/8（水）、2/15（木）  
[嶺南会場] 9/19（火）、3/19（火）  
時 間 13:30～14:30

\*感染症等の状況で変更や中止になる場合があります。  
\*参加無料です。現役保育者、潜在保育者、子どもに関わる仕事に関心のある方どなたでも参加可能です。

### 参加された方の声

- 久しぶりにゆっくり絵を描いてリフレッシュできました。
- 新採用職員さんの初々しい保育現場の話に癒されました。
- 何度参加しても良いとの事、次回も参加します。楽しみです。



製作に夢中!



問 合 せ 先 福井県保育人材センター TEL：0776-28-3180（直通）

## 福井県社会福祉研修所で開催する研修へのご参加は

# 「研修受講サポートシステム」からのお申し込みが必要です!

※研修開催要項に「『研修受講サポートシステム』よりお申し込みください」とある研修が対象です。

令和4年度より、多くの事業所の方にご利用いただいています。



研修受講サポートシステムではこのような悩みを一気に解消いただけます!

「研修受講サポートシステム」の利用には、「事業所ID」と「パスワード」が必要です。事業所のIDやパスワードが分からない方は、人材研修課までご連絡ください!また新規事業所の方は、新たに事業所IDを付与しますので、ぜひご連絡ください。

「研修受講サポートシステム」は、本会ホームページ「社会福祉研修所事業のご案内」のページからお入りいただけます。各研修のご案内（開催要項等）は、概ね開催の2か月前に、ご登録いただいたメールアドレスにお送りします。あわせて、本会ホームページ「社会福祉研修所事業のご案内」のページに開催要項等を掲載いたします。

各研修要項・申込書等の郵送は致しません。研修の詳細については、本会ホームページ、メールでご確認いただきますようお願いいたします。

問 合 せ 先 人材研修課 TEL：0776-21-2294 Mail：manp@f-shakyo.or.jp

# 寄付 寄贈

心温まる寄付・寄贈に  
心から感謝申し上げます。  
皆様の善意は有効に  
活用させていただきます。

♥2月3日

**寄付者** 株式会社システム研究所 様  
●寄付金 40万円

**寄付先** 福井県社会福祉協議会



♥2月16日

**寄付者** トータル・ライフ・コンサルタント福井会 様  
●寄付金 5万円

**寄付先** 福井県社会福祉協議会



♥2月20日

**寄贈者** 一般社団法人 生命保険協会 福井県協会 様  
●福祉巡回車 2台 ●車いす 5台

**寄贈先** ●福祉巡回車  
勝山市社会福祉協議会  
美浜町社会福祉協議会  
●車いす  
あたごデイサービス、  
たんぼぼ苑問屋団地デイサービスセンター、  
さつき苑デイサービスセンター、  
丹南デイサービスセンター、  
小浜市デイサービスセンター



## 賛助会員を募集しています

福井県社協の事業活動費は、会費や皆様からのご芳志、国や県等の補助金などで賄っておりますが、特に会費につきましては、民間団体として活気のある運営と活動の推進を図るためには欠かすことのできないものです。

本会の活動の趣旨をご理解いただき、賛助会員としてご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

会費は年間1口5,000円です。入会のご希望やご質問など、お気軽にお問合せください。

**【問合せ・申込先】** 総務企画課 総務企画グループ  
☎0776-24-2339

## ホームページ& Facebook&YouTubeにて 最新情報発信中!



詳しくは、 **福井県社協** **検索**